

# ヒートポンプ給湯機試験成績書

形名

GE-552H

三菱電機株式会社 群馬製作所

試験項目	試験方法	試験結果												
1. 絶縁抵抗試験	通常の使用状態(タンクは満水の状態)において、DC500V 絶縁抵抗計により測定した電源回路とアース端子間の絶縁抵抗は、1MΩ以上であること。	合格												
2. 絶縁耐力試験	通常の使用状態(タンクは満水の状態)において、電源回路とアース端子間に AC1500V を 1 分間印加したとき、耐えること。	合格												
3. 漏洩電流試験	通常の使用状態(タンクは満水の状態)において、機体の表面と大地間に 1kΩ の抵抗を接続して流れる電流は 1mA 以下であること。	合格												
4. 給水時間	据付工事説明書の施工要領において、タンクが満水になるまでの時間は 40 分以内であること。	合格												
5. 排水時間	排水栓を開いて、タンクの水が空になるまでの時間は 80 分以内であること。	合格												
6. タンク容量	水の比重を[1]として、台ばかりにて測定したタンクの容量は規定値±2%であること。	合格												
7. 水圧試験	タンクを満水の状態から昇圧ポンプにより水圧を上昇させ、390kPa を 5 分間保持したとき、漏水、変形のないこと。	合格												
8. 給湯量	据付工事説明書の施工要領において、給湯配管(高温給湯側、混合給湯側)出口開放での流量は 15L/分以上であること。	合格												
9. 年間標準貯湯加熱エネルギー消費効率試験	年間標準貯湯加熱エネルギー消費効率は、ヒートポンプ加熱性能試験の結果から年間標準貯湯加熱エネルギー消費効率算出方法により算出した値が表示値の100%以上であること。	合格												
10. 保温性能試験	所定条件(周囲温度 20℃、水温 15℃、わき上げ温度 65℃)において、貯湯完了後及び 10 時間放置した後の湯温低下は表示値+1℃以内であること。	合格												
11. 平常温度試験	タンクを満水の状態から定格電圧を印加して沸き上げを実施したとき、各部の温度上昇がほぼ一定となったときの到達温度は規定値以下であること。(周囲温度は 30℃とする)	合格												
12. 消費電力試験	<p>下記試験条件における消費電力は、定格の 105%以内であること。 沸き上げの設定温度は、中間期標準は 65℃、冬期高温は 85℃とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>試験条件</th> <th>乾球温度</th> <th>湿球温度</th> <th>水温</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中間期標準貯湯加熱消費電力</td> <td>16℃</td> <td>12℃</td> <td>17℃</td> </tr> <tr> <td>冬期高温貯湯加熱消費電力</td> <td>7℃</td> <td>6℃</td> <td>9℃</td> </tr> </tbody> </table>	試験条件	乾球温度	湿球温度	水温	中間期標準貯湯加熱消費電力	16℃	12℃	17℃	冬期高温貯湯加熱消費電力	7℃	6℃	9℃	合格
試験条件	乾球温度	湿球温度	水温											
中間期標準貯湯加熱消費電力	16℃	12℃	17℃											
冬期高温貯湯加熱消費電力	7℃	6℃	9℃											
13. 逃し弁動作圧力	逃し弁の一次圧力を徐々に上昇させ、逃し弁が吹き始める時の圧力は 190+3/-7kPa 以内であること。	合格												